



千葉ウエストワイズメンズクラブ 2022年8月 (No.23)

会長 高田一彦 国際会長 K・C・サミュエル(インド) 主題 フェロウシップとインパクトで次の100年へ
副会長 吉崎 勇 アジア太平洋地域会長 チェン・チ・ミン(台湾) 新しい時代とともに、エレガントに変化を
書記 内田久昭 東日本区理事 佐藤重良 (甲府21) 未来に向けて今すぐ行動しよう
会計 長尾昌男 関東東部部長 工藤大丈 (東京ベイサイド) 新規技術を縦横に駆使し、効率を重んじる
担当主事 小林和弘 千葉ウエストクラブ 高田会長主題 一歩前進、ワイズの輪を！

*千葉ウエストクラブ連絡先 日本基督教団船橋教会 273-0865 船橋市夏見6-6-6 ☎ 047-425-6366

今月の聖句 あなたがたは、以前には暗闇でしたが、今は主に結ばれて、光となっています。光の子として歩みなさい。光りから、あらゆる善意と正義と真実とが生じるのです。何が主に喜ばれるかを吟味しなさい。(エフェソの信徒への手紙5章8節～10節)

千葉ウエストワイズメンズクラブ8月例会

<戦略2032の月>

日時：8月20日(土) 12:00～14:00

場所：夏見の「はな膳」

司会 鈴木秀信君 受付 内田久昭君

開会点鐘 高田一彦 会長

ワイズソング・ワイズの信条

聖書朗読 高田一彦君

ビジター・ゲスト紹介

会長報告 高田一彦会長

Happy Birthday

会食

懇談会 各自で語ろう！

ドライバー

閉会のことば 吉崎勇君

閉会点鐘 高田一彦会長

強調月間テーマ YMI前進計画 戦略 2032

YMI運動の次の100年のために設定された10年間の青写真で、健康、教育、環境に重点を置いた次の5項目が、クラブの課題として提案されている。

フェロウシップ: 良い環境を提供し、家族、青少年、文化的な親睦を深める。クラブ間の交流推進/IBCや親睦の促進。

リーダーシップ: 個人、専門的なリーダー開発の機会を強化するための研修の機会提供。

コミュニティーインパクト: 健康、環境、教育の分野でコミュニティーに影響を与えるプロジェクトを実施し、対外的な影響力を保持するため、YMCAとのパートナーシップを構築する。

グローバルインパクト: 健康、環境、教育に関する、国際レベルプログラムの推進としての資金調達支援(ASF, BF, EF, RBM, TOF)。

成長: 質の高い会員と男女のバランスに重点を置いた地域社会のあらゆる多様性を受け入れる包括的な組織形成。会員の勧誘と維持を最優先事項として継続する。

今回特に注目すべきは、フェロウシップが、第一義的に取り上げられたことである。

今月は、納涼例会として、夏見のレストランでの昼食会とします。

◎例会出席者は、高田会長 090-8509-0701

又はメール takawaizu@f7.dion.ne.jp

へお願いします

7月のデータ 会員9名

出席者：9名(会員8名、ビジター1名)

出席率：89%

ドライバー：7,100円

10/29千葉YMCA第25回インターナショナル・チャリティーラン

7月22日第1回のチャリティーラン実行委員会がZoomにて開催された。榎委員長の下、12名の委員が参加して開催された。コロナ発症急増によるリアル開催が危ぶまれる状況ではあるが、着実な準備態勢に入った。課題としては、これまで毎回共催の、ボランティア団体がコロナ禍で辞退が相次いだり、スポンサー企業等の支援団体の開発、学校関係への呼びかけ等を含めて、榎委員長からは、「これまでの経験に頼らず、千葉YMCAとしての手作りの大会として、身分相応の大会としたい。」とのメッセージがあった。(内田、長尾、高田出席)

千葉ウエストクラブ7月例会報告

7月16日 14時～16時 於:船橋教会 信徒館
出席者:内田、岡田、小林、高田、鈴木、長尾、吉崎、
守安、ビジター:山添

守安久美子さんの司会で始まった7月例会は、高田会長の開会点鐘、ワイズソング、ワイズの信条、鈴木君による聖書朗読、ビジター紹介、会長報告となり、7/9にZoomにて第一回東日本区役員会にJEF委員長として、出席したこと。QRコード(ワイズ紹介動画)の配布、8月納涼例会の場所が決定された。今後の注目イベントとしては、10/29 チャリティーラン(於:船橋市運動公園)、2023/2/4-5 日本区交流会(ANAクラウンプラザホテル神戸)でのDBC締結式に出席しよう等が報告された。小林担当主事のYMCA報告では、チャリランの第1回実行委員会が、7/22に行なわれること、千葉県のSDGs パートナーとして、登録が承認されたこと、アフタースクールは、明日から夏休みに入るの、午前8時から夕5時まで開かれ、70名余の子ども達が対象で大変になること、野外プログラムは、中高生リーダーを含めた13人がサポートし、コロナ対策を駆使して実施の予定、また、ウクライナからの避難民を支援するカフェへの協力が千葉生協から依頼されていることが報告された。山添千葉YMCA総主事の卓話「船橋デポの歩みと千葉ウエストへの期待」と題して、船橋センター船橋YMCAの設立から、船橋ワイズメンズクラブがチャーターされ、船橋市運動公園におけるチャリティーラン開催に寄与したことや、「障がい者理解講座-視覚障がい・車椅子体験教室」が2005年以来船橋市の小中学校よりのニーズに応え、継続的に体験教室が実施され、千葉県より2020/2に「ライトブルー賞」を受賞したことが報告された。



現在コロナ禍で中止になっているが、これらの継続と共に、新たな試みとしての地域との繋がりを考慮したプログラム開発も千葉YMCAと共に模索していこうとのメッセージがあり、メンバーからも「時間銀行」構想をYMCAとしても考えたらどうか等の提案もあり盛り上がりを見せた。その後、ドライバーでは、各自より近況報告が発表され、岡田君の閉会の言葉、高田会長の閉会点鐘で7月例会の幕を閉じた。

今後の予定

- 8/27(土) 夏見のおうち子ども食堂
- 9/8(木) 千葉ウエスト事務例会(Zoom) 20:00～
- 9/10(土) 千葉クラブ9月例会 18:00～20:00
- 9/17(土) 千葉ウエスト9月例会 14:00～6:00
- 9/30(金) ～10/2(日) YVLF(山中湖)
- 10/1(土) 関東東部大会 11:00～13:30
於:しのめYMCA子ども園

「夏見のおうち子ども食堂」(はじめてのランチ会食)

7月24日(日)9時から船橋市夏見公民館で第5回が開催された。90食分を30名が、調理、受付、わくわくルームをそれぞれ担当。ワイズ参加は2名(岡田、長尾)。2回目の「わくわくルーム」と、今回より「ランチ会食」が始まりました。家庭菜園のジャガイモ提供の内田さんと高田会長は「最後の午餐タイム」に駆けつけて頂きました。少しずつですが「夏見のおうち子ども食堂」らしくなってきた、ボランティアのシフトも多様化してきました。(長尾昌男)



なつみのおうちだより

さあ! なつやすみ♥ 2022年7月
子ども大人もいろいろガマンの多い毎日ですが、楽しい夏休みになれば、と思いを込めてカレーを作りましたよ。はじめての会食、みなでもくもく♪素敵な時間になりますように☆

7月24日 今日の名物にしたい! 夏見のおうちカレーメニュー

- ◎おかげさまでのスパゲッティサラダ
- ◎ぷるぷるモモゼリー

次回開催予定 8月の夏見のおうちはなつやすみ特別バージョン!

「夏見のおうちde夏ナイト」開催します!
この日はいつも違って土曜日の夕方にちょこっとお祭り気分を味わえる「舞台メニュー園お祭り弁当」を作る予定です!
くじ引きなどのお楽しみもありますよ!
どうぞお楽しみに!

8月27日 土曜日

たくさんのご支援・ご協力ありがとうございます!
お問い合わせ: 夏見のおうち子ども食堂 事務局
TEL: 050-3637-7233

第1回関東東部評議会

新年度の工藤大丈部長による関東東部第1回評議会が7/23(土)9:30よりZoomにて開催された。大澤直前部長から、新工藤部長への引継ぎ式が行われた後、部長方針として、ボランティアの原点に戻って、地域奉仕へは体を動かして、楽しく、かつ効率を重視した組織運営を行っていこうとのメッセージが発表された。山崎地域奉仕事業主査(東京江東)、金丸会員増強事業主査(東京ひがし)、柳瀬国際・交流事業主査(茨城)、衣笠ユース事業主査(埼玉)からの各事業の方針が発表され、続いて各会長からの今年度の方針等が発表された。クラブ運営に関する手続きの案内が藤原書記より、会計に関する事柄、そして部大会は10/1(土)に開催予定、評議会は年2～3回の開催予定が発表された。議案としては、①2021-2022会計決算、監査報告、②2022-2023予算案、③「関東東部改善検討委員会の発足」について承認された。(吉崎、長尾、岡田、高田出席)